

企業経済学基礎特論

(英語名 Managerial Economics)

担当者：松林伸生

前期

水曜日

2 時限 ()

[主題・目標・授業案内]

企業の問題を考える上で、経済学は、複数の主体（企業、消費者等）が相互に関連しあう状況下での意思決定とそれに基づく結果を分析するための科学的方法論として重要な役割を果たします。この講義では、ミクロ経済学の基本的な事項について、経営上の意思決定への応用という観点を意識して解説していきます。多くのトピックを扱いつつも、それらの根底に共通する考え方を体得して頂くことを目標とします。

[講義内容・スケジュール]

4/14 経営のための経済学とは？

4/21 数学的準備

4/28 消費者の合理的行動の定式化と需要関数（1）

5/12 消費者の合理的行動の定式化と需要関数（2）

5/19 企業の合理的行動の定式化と供給関数

5/26 完全競争と市場均衡

6/2 パレート最適性

6/9 不完全競争（独占、寡占）の理論（1）

6/16 不完全競争（独占、寡占）の理論（2）

6/23 価格差別の理論

6/30 製品差別化の理論

7/7 マーケティングの問題（流通、広告など）への応用（1）

7/14 マーケティングの問題（流通、広告など）への応用（2）

7/21 合併、提携の問題への応用

[教科書]

毎時間講義資料を配布します。初回の授業で参考文献（以下参照）を紹介し
ます。

[成績評価の方法]

期末試験(70%)とレポート(30%)による総合評価。レポートは6月中旬に課題を
発表し、7月初旬に提出締切とする予定。

[前提知識]

講義は数学を用いて展開されます。2 回目の授業で理解に必要な最低限な数学的準備を行います。できるだけ事前に大学教養(学部)レベルの経済数学を習得しておいて下さい。

[参考文献]

- [1] 「経営の経済学」丸山雅祥著、有斐閣
- [2] 「入門ミクロ経済学」(原著第5版) ハル・R・ヴァリアン著 (佐藤隆三訳)、勁草書房
- [3] 「MBA のためのミクロ経済学入門 (1)、(2)」 デビッド・M・クレプス 著 (中泉真樹、他訳)、東洋経済新報社
- [4] 「ミクロ経済学－戦略的アプローチ」松井彰彦&梶井厚志著、日本評論社
- [5] 「現代ミクロ経済学・中級コース」塩澤修平・石橋孝次・玉田康成著、有斐閣
- [6] 「ビジネスエコノミクス」伊藤元重著、日本経済新聞社

[連絡先]

慶應義塾大学理工学部・管理工学科

E-Mail: nobuo_m@ae.keio.ac.jp

* 講義ノートは講義終了後に <http://www.ae.keio.ac.jp/lab/soc/matsubayashi/> にアップする予定。